



身近な人が感染したら



【感染者本人の対応】

検査の結果《感染者》となつた方は、左のとおり療養期間に入りますが、ウイルスの伝播を防ぐために、保健所からの指示を待たずに、自ら2日前にさかのぼって、《感染の可能性がある方》や《勤務先》などに連絡をします。
※保健所は重症化リスクが高い方を必要な医療につなげるため、感染者本人以外への連絡などは行っていません。

感染者の療養期間	
有症状者	無症状者
発症日の翌日から 10日間 <small>症状軽快後、72時間経過</small>	検体採取日の翌日から 7日間 <small>療養期間内に症状が現れたら、その翌日から10日間</small>

感染者から《感染の可能性がある方》に直接連絡

《知人が感染》そのときどうする？～新型コロナウイルス感染症への備え～

知人が感染者に、感染の可能性は…

- 感染者はいつ発症しましたか？
※無症状のときは、検査を受けた日
令和 年 月 日
- ①の2日前の日付は？
令和 年 月 日
- 感染者と最後に会った日は？
令和 年 月 日



③の日付は、②よりも前ですか？ 後(または同じ)ですか？
前です → 感染の可能性は低いです

以下の接触をしていると《感染の可能性》があります。
マスクを着用せず、手が触れる距離(1m程度)で15分以上会話した
例) 食事やおやつを会話しながら一緒に食べた、マスクを正しく着用していない など

行動の自粛を検討しましょう

接触から一定期間(目安として5日間)の外出の自粛
▶ 食品の買い出しなど、やむを得ない外出は必要最低限とし、外出の際は人混みを避け、短時間で済ませるようにしましょう。また、「マスクの着用」や「換気」、「手指消毒の徹底」をお願いします。
▶ 7日間が経過するまでは、検温など自身による健康状態の確認やハイリスク施設への不要不急の訪問、感染リスクの高い場所の利用や会食などを避け、マスクを着用するなどの感染対策をお願いします。

感染の可能性は低いですが、行動範囲に気をつけましょう

接触から目安として7日間は以下の行動を控えるなどの配慮を
▶ ハイリスク者(高齢者や基礎疾患のある方など)との接触
▶ ハイリスク施設(医療機関や高齢者施設など)への立ち入り
▶ 不特定多数との飲食
▶ 大規模イベントへの参加
自身での健康観察と感染対策の実施

【再確認しよう】新型コロナウイルス感染症への「備え」
市内の新規感染者の数は、8月第1週で計939人、第4週には計980人となりました。北海道が公表している道内の自宅療養者の数は、8月24日時点で5万3326人で、千歳の人口に換算すると1000人を超える方が自宅療養していることとなります。変異株の置き換わりは早く、いつ、だれが感染してもおかしくない状況です。昨日行動を共にした方から「感染した」と聞いたとき、どうすればよいか…今一度振り返り対応に備えることで、落ち着いて日々のくらしを過ごしましょう。

【濃厚接触者などの待機期間】
感染者本人のご家族(濃厚接触者)や感染者と接触のあった方の対応は、発生場所ごとに異なります。

<h3>③ 医療機関・保育所などでの対応</h3> <p>医療機関は保健所、保育所などは管理者が判断</p> <p>症状がないことが前提</p> <p>感染者との最終接触日の翌日から 5日間</p> <p>※医療機関など：医療機関、高齢者・障がい者施設 ※保育所など：保育所、幼稚園や学校</p>	<h3>② 事業所での対応</h3> <p>接触者が判断</p> <p>症状がないことが前提</p> <p>感染対策を講じていなかった 感染対策を講じていた</p> <p>感染者との最終接触日の翌日から一定期間の外出自粛(目安として、5日間)</p> <p>外出制限なし</p>	<h3>① 同居世帯での対応</h3> <p>保健所が判断</p> <p>症状がないことが前提</p> <p>感染者の発症日(無症状のときは、検体採取日)または住居内で感染対策を講じた日のいずれか遅い日の翌日から 5日間</p>
---	---	---

自宅療養中などで体調が悪化したときは
かかりつけ医か、北海道新型コロナ健康相談センターに相談
☎ 0120-501-507 (24時間)

備えあれば…
▶ 感染者で軽症の方やそのご家族(濃厚接触者)は、自宅療養と外出自粛が求められます。北海道の取組で、生活物資が足りなくなる世帯は、《自宅療養セット宅配支援》が受けられますが、希望者が多いときはどうしても配送に時間がかかります。「いつ自分が当事者になってもおかしくない」と思い、最低でも5日分(×人数)の日持ちする食品や生活用品、解熱薬、子どものいる家庭はスポーツドリンクなどを常備しましょう。

最近のワクチン接種事情

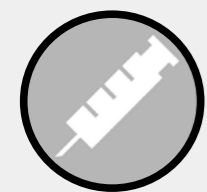
オミクロン株対応ワクチンの接種について

7月22日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、オミクロン株に対応したワクチン接種について議論が行われました。
分科会では、オミクロン株対応ワクチンが開発中であることや諸外国の動向などを踏まえ、国においてもオミクロン株対応ワクチンの接種を予防接種法にもとづく予防接種に位置づける方向で検討していくことになりました。

【接種対象者】
新型コロナウイルスを2回以上接種した方全員を対象とする事が想定されています。
※市内では、約7万6000人が対象となります。
【接種開始時期】10月中旬以降の予定
【使用ワクチン】オミクロン株(BA.1)と従来株に対応した2価ワクチン

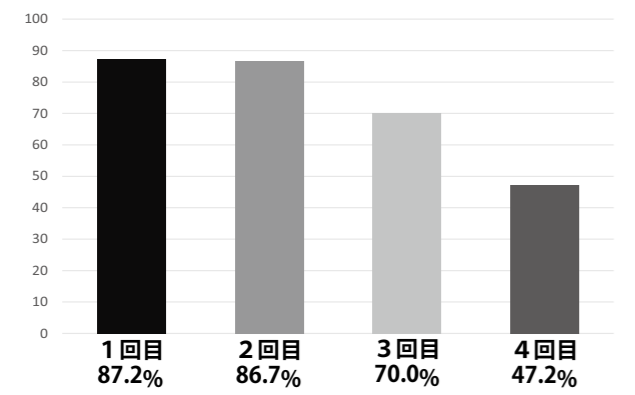
【接種券】
3回目または4回目の接種券をお持ちの方は、お手元の接種券でオミクロン株対応ワクチンの接種を受けることができます。なお、令和4年5月以降に2、4回目の接種を受けた方への接種券の発送は、オミクロン株対応ワクチンの対象者や接種間隔などが判明してからとなります。

※接種券を紛失された方は、インターネットまたはコールセンター【相談】から接種券の再発行申請を行ってください。



接種券再発行申請はこちら

■千歳の新型コロナワクチン接種率 (8/21時点)



R4.3.31 現在(1~3回目は12歳以上、4回目は60歳以上)の人口で算出

予約・問い合わせ先

千歳市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎【予約】0120-707-566

☎【相談】0120-707-588

(通話料無料 / ①~④ (祝日除く) / 9時~18時)

予約専用サイトはコチラ▶

各医療機関で接種できるワクチンの種類 (9月)

■ファイザー社製ワクチン	
医療機関名	接種可能年齢
尾谷内科	12歳以上
☆ くみたこどもクリニック	
☆ こにし小児科医院	
しのめクリニック	
☆ 住吉こどもクリニック	
千歳インター消化器・内科	
千歳駅北クリニック	
☆ ちとせおひさまこどもクリニック	
北斗内科・小児科医院	
千歳しなの内科	
千歳第一病院	16歳以上
千歳豊友会病院	
北星病院	
矢尾外科胃腸科	
はせがわ内科クリニック	19歳以上
■武田/モデルナ社製ワクチン (3・4回目接種)	
医療機関名	接種可能年齢
梅ヶ丘クリニック	18歳以上
尾谷内科	
向陽台ファミリークリニック	
新千歳空港クリニック	
千歳駅北クリニック	
北星病院	
三上内科呼吸器科クリニック	

☆印の医療機関では、小児(5~11歳)用ファイザー社製ワクチンの接種も行っています。